

(セ) 課題番号 14

課題分野： I	課題名：「刀根早生の優良系統の普及」	
対象： ①～③ J Aならけん五條・西吉野柿部会	計画期間：H27～29	
	農林振興事務所名：南部農林振興事務所	
普及指導事項	活動内容	活動成果
①優良系統の大苗増産 ②大苗の育苗組織への技術支援 ③高接ぎ技術の検討	①大苗育苗組織への働きかけ ②巡回指導 ③実証圃設置・運営	①刀根早生優良系統の導入が目標を上回り10.2haとなった。 ②2つの大苗育苗組織により、優良系統の大苗生産が始まった。 ③結果をとりまとめ、生産者に情報提供。

総合評価（コメント）

A：6名

- 奈良の重要産品である柿の優良系統導入であるので引き続き積極的な指導を期待する。
- 新たな品種の導入により生産者の労働力の分散・販売価格の向上など大いに期待する。
- 県の推し進める戦略の中で、非常に重要な位置づけになっていると思われるので、頑張ってください。
- 収益改善、繁忙期の平準化に有効であり、引き続き取り組みを継続してほしい。
- 刀根早生の優良系統普及活動はおおむね適切である。来年度はさらに多くの柿の農家への導入推進が期待される。

普及指導計画への反映状況等

--